

月	教材	単元	単元名	実施 時数	単元目標【現行の外国語活動の観点】	主な活動例 ※留意点	表現（児童の発話例）	語彙（児童が使う語彙例）	授業で使うページ例	HF/LT/WC との関連
	HF1	1	Hello! 言語・挨拶 ・英語のあいさつに慣れ親しむ	1	【コ】進んで挨拶をしようとする。 【慣】挨拶の言い方に慣れ親しむ。	・ペアで挨拶をする。	Hello. My name is ~. What's your name? Thank you. Goodbye.		【HF1－L1】 P2・3 P6(Let's chant) P7	LT1-U1 LT2-U1 WC1-U1 WC2-U1
	HF1	2	I'm happy. ジェスチャー 感情・様子 ・ジェスチャーの大切さに気づく	1	【コ】進んで表情やジェスチャーを付けて挨拶をしようとする。 【慣】挨拶の言い方に慣れ親しむ。 【気】ジェスチャーの大切さに気付く。	・ペアでジェスチャーを付けて挨拶をする。	How are you? I'm happy.	様子・感情を表す語（happy, fine, sleepy, hungry, tired, sad）	【HF1－L2】 P8(Let's Listen) P9	LT1-U2
	HF1	3	How many? 数 身の回りの物 ・数の言い方に慣れ親しむ	4	【コ】進んで数を数えたり尋ねたりしようとする。 【慣】1～20の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 【気】言語には、それぞれの特色があることに気付く。	・身の回りの物の数を尋ねたり答えたりする。 ・数に関するクイズをつくり、出題したり答えたりする。	How many pencils? Five pencils.	身の周りのもの（cat, dog, pencil, apple） 数字（one, two, three, …, twenty）	【HF1－L3】 全ページ	LT1-U3
	HF1	4	I like apples. 果物 食べ物 飲み物 スポーツ 生き物 ・自分の好きなものについて伝え合う	5	【コ】進んで、好みを尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。 【慣】色の言い方や、好きかどうかや何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】多様な考え方があったり、外来語を通して音声やリズムについて日本語と英語の違いに気付く。	・自分の好きなものについて話したり、質問に答えたりする。 ・自分の好きなものについて発表する。	I like ~. I don't like ~. Do you like ~? Yes, I do./No, I don't.	果物（strawberry(ies), cherry(ies), peach(es), grape(s), kiwi fruit(s), lemon(s), banana(s), pineapple(s), orange(s), melon(s)） 食べ物・飲み物（ice cream, milk, juice） スポーツ（baseball, soccer, swimming, basketball） 動物（bird(s), rabbit(s), dog(s) cat(s), spider(s)）	【HF1－L4】 全ページ	LT1-U4 LT2-U1 LT2-U3 WC1-U1 WC2-U1
	HF1	5	What do you like? 色 形 ・好きな物について聞き合う	4	【コ】進んで、好きなものについて尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の音声の違いに気付く。	・どのような物が好きかを尋ねたり答えたりする。 ・食べ物やスポーツなどの好みについてインタビューし、学級のランキングを作る。	What do you like? What animal/color/fruit/sport do you like? I like rabbits/red/bananas/soccer.	色（red, blue, yellow, pink, green, brown, orange, purple, black, white） 形（heart, star, circle, triangle） T-shirt	【HF1－L5】 全ページ	LT1-U4 LT1-U5
	HF1	6	What do you want? アルファベット大文字 身の回りの物 ・大文字の読み方（名前読み）に慣れ親しむ	5	【コ】進んで、欲しいものを尋ねたり答えたり、活字体の大文字を読んだりしようとする。 【慣】欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、 活字体の大文字とその読み方（名称）に慣れ親しむ。 【気】身の回りにはアルファベットの文字で表されているものが多いことに気付く。	・誌面から大文字を探す。 ・大文字についてクイズをつくり、出題したり答えたりする。 ※この単元以降、活字体の大文字に適宜触れ、十分慣れ親しませるようにする。	What do you want? The 'A' card, please.	アルファベットの大文字（A～Z） 数字（twenty one, …, thirty）	【HF1－L6】 全ページ	LT1-U6 LT1-U7 LT2-U7 WC1-U1
	HF1	7	What's this? 身の回りの物 ・あるものが何であるかという表現に慣れ親しむ	4	【コ】進んで、ある物についてそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。 【慣】ある物が何かと尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。	・あるものについてのヒントを聞いて、それが何かを考えて答える。 ・あるものについてヒントを考え、クイズを出したり答えたりする。	What's this? It's a piano.	身の周りの物（trianangle, fish, recorder, shoe, notebook, eraser, grove, beaker, bird, textbook, eggplant, blush, mat, bat, cap, map, ruler, globe, tomato, flying pan, cup, microscope, piano, flower）	【HF1－L7】 全ページ	LT1-U8 LT1-U9 LT2-U5
	HF1	9	What would you like? 食べ物 料理 ・丁寧な英語表現に慣れ親しむ	4	【コ】進んで、欲しいものについて丁寧に尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】欲しいものについての丁寧な表現の仕方や尋ね方に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な食生活があることや、欲しいものを尋ねたり言ったりする際に英語にも丁寧な表現があることに気付く。	・映像資料を聞いて世界の小学校では様々な食生活があることを知る。 ・やり取りをしてランチメニューを作って、紹介する。	What would you like? I'd like a hamburger.	食べ物・料理（hamburger, omelet, hamburger steak, salad, cake, spaghetti, hotdog, pizza, ice cream, yogurt, pudding, orange juice, parfait, sushi, sausages, fried chicken, green tea, natto, miso soup, rice, bread, French fries）	【HF1－L9】 全ページ	LT1-U5 WC1-U8

月	教材	単元	単元名	実施 時数	単元目標【現行の外国語活動の観点】	主な活動例 ※留意点	表現（児童の発話例）	語彙（児童が使う語彙例）	授業で使うページ例	HF/LT/WC との関連
	Let's Try 2 （4年生用）	6	Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう ・小文字の読み方（名前読み）に慣れ親しむ	4	【コ】進んで、活字体の文字について尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】 <u>活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむ。</u> 【気】身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付く。	・映像資料を視聴し、地域の看板や身の回りにあるものから小文字を知る。 ・アルファベットクイズをつくり、クイズを出し合う。 ・ <u>アルファベットの小文字の識別をする活動</u>	Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have (six). Do you have (a 'b')? Yes, I do. / No, I don't. That's right. Sorry, try again.	小文字（a-z）、letter, try, again, a.m., p.m., bookstore, coffee, closed, donut, exit, juice, news, off, open, police, post, popcorn, restaurant, sale, street, taxi, telephone	【LT2－U6】 全ページ P22・23・24・25 印刷	HF2-L1
	We can! 1	1	Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 ・英語の文字の認識を深める（大文字）	2	【コ】進んで、簡単な自己紹介をしようとする。 【慣】好きなものや、欲しいものなどを表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。また、 <u>活字体の大文字・小文字を読むことに慣れ親しむ。</u>	・好きなもの、欲しいものなどを含めて自己紹介をする。 ・ <u>活字体の文字で自分の名前を書いたり、そのつづりを言ったりする。（アルファベット大小文字の名前読み）</u> ・ <u>自分の名前はローマ字のヘボン式で綴る</u> ・ <u>このユニットでは自分の名前を書くが、そのつづりを読む活動に重点を置く。</u>	Hello, I'm (Saki). Nice to meet you. My name is (Kosei). How do you spell your name? K-O-S-E-I. I [like / don't like] (blue). What (sport) do you like? I like (soccer) very much. I want (a new ball).	nice, to, meet, spell, new, very, much, class, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, watch, think	【WC1－U1】 P7・8	HF1-L1 HF1-L4 HF1-L6 HF2-L1
	We can! 1	3	What do you have on Monday? 学校生活・教科・職業 ・英語の文字の認識を深める（大文字）	3	【コ】進んで教科について尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】教科について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、 <u>活字体の大文字を読んだり書いたりすることに慣れ親しむ。</u> 【気】世界には様々な学校があり、日本と世界の学校生活の共通点と相違点に気付く。	・映像資料を視聴し、世界には様々な学校生活があることを知る。 ・ <u>活字体の大文字を読んだり書いたりする。</u> ・ある職業に就くためのオリジナル時間割を作成する。 ・オリジナル時間割を、クイズ形式で紹介する。 この単元から「大文字を書く活動」がスタートする。これ以降ワークシートを活用し、帯活動で適宜扱うようにする。	Do you have (P.E.) on (Monday)? Yes, I do. / No, I don't. What do you have on (Monday)? I study (math). I want to be (a teacher). I want to study (math).	教科 (Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education. P.E.), cleaning time, recess, 職業 (police officer, soccer player, doctor, baseball player, florist), study	【WC1－U3】 P18～20 P24	HF1-L8 HF2-L8
	We can! 1	5	She can run fast. He can jump high. できること ・文字の音に気付く ・第3者を紹介する	5	【コ】自分や第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。 【慣】自分や第三者について、できることやできないことを尋ねり言ったりする表現に慣れ親しむ。また、 <u>小文字を読むことに慣れ親しむ。</u> 【気】言語や人、それぞれに違いがあることに気付く。	・他者ができること、できないことを尋ねたり答えたりする。 ・校内の先生についてできること、できないことを含めて紹介する。 ・ <u>活字体の小文字を読む。</u> ・ <u>アニマルジングルを言う。（P.39）（大・小文字の音の慣れ親しみ）</u> この単元から文字の「音（おん）」の慣れ親しみへの活動がスタートする。これ以降「音」に慣れ親しむ活動を適宜扱うようにする。	Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. [I /You/He/She] [can / can't] (sing well).	動作 (play [soccer /badminton /tabletennis / volleyball /shogi /kendama /the recorder /the piano], do [kendo /judo], ride a [bicycle /a unicycle], swim, skate, ski, cook, run fast, jump high, sing well), can, can't, he, she	【WC1－U5】 P34～39	HF2-L3
	We can! 1	7	Where is the treasure? 位置と場所 ・文字の音に慣れ親しむ ・小文字を書く事に慣れ親しむ	3	【コ】進んで場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。 【慣】道案内や、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、 <u>活字体の小文字を読んだり書いたりすることに慣れ親しむ。</u> 【気】日本語と英語では道案内の仕方に違いがあることに気付く。	・ある物の場所や物の位置関係について説明を聞き、道案内をしたり宝探しをしたりする。 ・ <u>活字体の小文字を読んだり書いたりする。</u> ・ <u>アルファベットジングルを言う。（P.22）（小文字の音の慣れ親しみ）</u> この単元から「小文字を書く活動」がスタートする。これ以降ワークシートを活用し、帯活動で適宜扱うようにする。	Where is the treasure? Go straight (for three blocks). Turn [right / left] (at the third corner). You can see it on your [right / left]. It's [on/ in / under / by] (the desk).	身の回りの物 (cap, cup, basket, scissors, box), 施設・建物 (station, fire station, gas station, police station, post office, hospital, supermarket, convenience store, department store, bookstore, park), treasure, block, in, under, by, corner	【WC1－U7】 P50～52 P54 P22(Alphabet Jingle)	HF2-L4
	We can! 1	9	Who is your hero? あこがれの人 ・その場で考えながらやり取りをする	5	【コ】自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。 【慣】第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。また、 <u>文字（大文字・小文字）を読んだり書いたりすることに慣れ親しむ。</u> 【気】英語と日本語では、書き方に違いがあることに気付く。	・自分があこがれたり尊敬する人について説明し、その人に対する自分の考えや気持ちなどを紹介する。 ・ <u>活字体の文字（大文字・小文字）を読んだり書いたりする。</u> ・ <u>語と語の区切りに注意して、ある人を紹介している簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、例文を参考に英文を書いたりする。</u> ・ <u>アニマルジングルを言う。（P.59）（文字の音の慣れ親しみ）</u>	Who is your hero? This is my hero. [He/ She] is good at (playing tennis). [He/She] is a good (tennis player). [He/She] can (cook well). [He/She] is [kind/cool/great/strong/gentle/active/brave/funny].	hero, 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough)	【WC1－U9】 P66・67 P69(Let's Listen) P70(Let's Listen5) P72 P59(Animals Jingle)	